

一般質問

～14人の議員が市政を問う～

※ 一般質問のタイトル及び質問内容は質問者の責任において作成しています。

P 8 須田 勝 議員

- 渋川再生で市民のしあわせを
 - 1 しぶかわの食文化
 - 2 地域助け合い活動
 - 3 しぶかわの祭り

P 8 平方 嗣世 議員

- 人生100年時代渋川市の構想について
 - 1 渋川市のビジョンは
 - 2 幼児教育と子育て支援
 - 3 高齢者の就労と福祉
 - 4 人口減少と長寿社会

P 9 安力川 信之 議員

- 命を守る政策
 - 1 救命率向上のために
 - 2 防災・減災のために
 - 3 暮らしのために

P 9 星野 安久 議員

- 道路管理の現状とその対応策
- 教育現場が抱える問題点

P 10 山崎 正男 議員

- 人口減少問題に関して
 - 1 定住人口対策について
 - 2 交流人口対策について

P 10 細谷 浩 議員

- これからの渋川について
 - 1 農業振興
 - 2 商工振興
 - 3 暮らしやすい渋川

P 11 中澤 広行 議員

- 旧伊香保行政センター解体工事
- 水沢入口交差点改良
- 文学の小径再整備の提案

P 11 南雲 鋭一 議員

- 特別職の報酬等について
- 消防・防災対策の充実

P 12 山崎 雄平 議員

- 記録的猛暑被害の状況と対策
- 公共施設等の設備の改修

P 12 山内 崇仁 議員

- 学校の安全対策について
- 国体に向けた取り組みについて

P 13 池田 祐輔 議員

- 防災・減災行政について
- 渋川市の目指すまちづくり

P 13 加藤 幸子 議員

- 災害時の避難場所について
- JR八木原駅周辺整備計画について
- 高齢者が安心して住み続けられる市に

P 14 角田 喜和 議員

- 子育て支援の拡充について
- 上信自動車道建設に伴う排水対策について

P 14 入内島 英明 議員

- JR八木原駅周辺整備事業について
- 各自治会要望の対応について

一般質問の詳しい内容は、会議録検索システムまたはインターネット録画配信をご覧ください。渋川市議会ホームページからご覧いただけます。

議会のホームページから、議案が見られるようになりました。

ほかにも、議会に提出された請願・陳情、議決結果も見られます。インターネットの検索で「渋川市議会」を検索し、「議案、請願・陳情」をクリックしてください。

一般質問



須田 勝

澁川再生で市民のしあわせを

しぶかわの食文化

質問 食生活改善推進員の活動目標に「郷土料理や伝統料理を継承しよう!」とあるが食改推(ヘルスメイト)への支援として会員の増加対策と補助金の増額の考えは。

保健福祉部長 最近は男性会員も増えており、退職後の60代に積極的に周知していきたい。事業拡大による増額も検討します。

質問 親と子の料理教室は、食文化継承教育に重要だ。開催回数と参加児童を増やす対策は。

保健福祉部長 現在は小学生と保護者を対象に、夏休み中に実施しているが、開催時期や開催方法、内容等の見直しを進めます。

質問 澁川の特産品の菫蕨、「こんにやくグルメ」としてのPRは。

保健福祉部長 市のHPやインターネットでのクックパッドなどによるPRを考えています。

地域助け合い活動

質問 地域住民の和を育み、助け合う町づくりとして発足した「澁川市生活支援体制整備事業」この

活動の真の目的と内容は。

保健福祉部長 高齢者が安心して地域で暮らせるよう「自助」「互助」による住民主体の助け合い体制づくりを推進する取り組みです。

しぶかわの祭り

質問 それぞれの目的で行われている祭りやイベントに対する補助金の公平性の考えと、各自治会の祭りは補助がない。補助の考えは。

商工観光部長 誘客効果や規模等で判断するほか、各自治会の祭りは、行政事務等委託料に祭り費用の一部を上乗せしています。



親と子のワクワク料理教室
(ヘルスメイト)

幼児教育

質問 幼児教育は人格形成や教育の基礎を培う重要なもの。共通の教育を施すことに意味がある。3歳未満児保育について考えを伺う。

保健福祉部長 子育て環境の多様化の中、就園児は保育所等の保育において、未就園児はさまざまな子育て支援事業の中で、それぞれ保育の充実を図っていきます。

健康寿命

質問 多世代交流は大切なこと、「だれでも広場」は重要な施設。

ユートピア赤城譲渡後も市は早めの協議と継続的支援をすべきでは。

保健福祉部長 募集要項では移譲後10年間は運営を継続するものとしており、譲渡先法人および社会福祉協議会と協議の上、継続していけるよう対応します。

諸対策を提案する

質問 移住者住宅支援は市内も含め見直す、吾妻川橋りょう2の着工とJR8駅の利活用の促進等、所見を伺う。

総合政策部長

鉄道駅の利便性確



平方 嗣世

人生100年時代、澁川市の構想は

保、企業誘致による働く場の創出、生活環境の充実のための事業等を実施し、住み続けたいまちをつくり、人口の社会増を目指します。

へそ祭り

質問 へその緒で結ばれた母と子。「へそは根っ子」「仲の良い親子のまち」「子育てのまち」等のキャッチフレーズを加味した手法での策は。

市長 へそは中心であり、基礎でもあると思います。澁川市もぜひ根幹のしっかりした子育て環境をつくりたいと思います。



平成22年度予備設計以来、進ちよくの
ない小野子祖母島間橋りょう

一般質問

市長 行政の一番大事な仕事は、市民の命と暮らしを守ることであり、そのためには、災害時の対応をしっかりと構築することが必要であると考えます。地域振興基金に合併特例事業債を活用するなど有効な財源を活用し、市民のため



安力川信之

市民の命と財産を守る政策とは

救命率向上のために

質問 独自の提案として、市民に募り研修を行い、救急支援員を育成。消防本部から救急車出勤時にメールで要請。救急車より速く到着できる場合、救命活動を支援する取り組みは。

保健福祉部長 広域消防では普通講習のみ実施しているところですが、今後、上級救命講習の実施や、救急支援員のメール登録による迅速な連携が可能となれば、救命率の向上につながるため、実施に向けて可能性を検討していきます。

庁舎内に危機管理センターを

質問 耐震基準を満たしていない庁舎ではなく、改築すべき。防災減災の拠点整備を。合併特例債や地域振興基金を最大限活用すべき。

市長

市民の命と暮らしを守ることであり、そのためには、災害時の対応をしっかりと構築することが必要であると考えます。地域振興基金に合併特例事業債を活用するなど有効な財源を活用し、市民のため



ヘルプマークと耳マーク

にきちんと防災機能を果たすことのできる市役所をつくっていきたいと思っています。

支援が必要な人に寄り添え

質問 ヘルプマークや耳マークを希望者に配布すべき。また市民にマークの意味を周知すべき。

保健福祉部長 ヘルプマークは外見からは分からなくても援助が必要な方が身に着け、耳マークは耳の配慮をお願いするものです。両マークを希望者に配布するとともに、マークの意味を周知します。



星野 安久

道路管理の現状とその対策

通学路のこさ切りと伐採

質問 通学路で、センターラインを越えるほど枝が伸び、子どもたちが危険にさらされている。こさ切り、伐採はできないか。

建設部長 著しく通行の妨げとなる場合は、個別事情に配慮した上で、通行の安全確保のため、こさ切り、伐採を行います。

被災した道路の早期修復を

質問 豪雨による被害を何度も受けた道路がある。今年の集中豪雨でさらにのり面が崩れ、このままでは通行できなくなる恐れがある。修復の考えは。

建設部長 ご質問の箇所は、用地取得が必要な箇所であり、用地権者の協力などの条件が整えば、拡幅を含む復旧工事に着手したいと考えています。

雨漏りの解消と校庭の水はけ処理

質問 校舎や体育館の雨漏りは、天井落下などの大きな事故につながる。完全な修復の考えは。校庭の水はけが悪い。今後の整備計画は。



修復が待たれる豪雨被害の道路

一般質問



山崎 正男

人口減少問題に関して

どうする。これからの渋川!!



細谷 浩

質問 働く場所の確保に上信自動車道の開通に併せて金井地区の空き地等活用で工業団地の計画は。

商工観光部長

上信自動車道川島ランプ等の開発に伴い、北部区域の企業誘致適地として、民間所有地の引き合いが進んでおり、遊休地と思われる場所についても、情報提供を行っている状況です。

質問 すべての保育所で一時預かりの実施を。

保健福祉部長

公立保育所は全園実施しております。民間保育園は一部のみですが、利用児童数や保育士配置を考慮しつつ、引き続き推進していきます。

質問 市の交通体系の見直しを。

総合政策部長

鉄道や路線バスなどの公共交通を総合的にとらえ、地域の特性に応じた公共交通ネットワークを構築するため、地域公共交通網形成計画を策定し、効率的な交通手段の確保につなげます。

質問 駅前の歩行者天国の毎月開催を考えられないか。

商工観光部長

渋川駅前では、歩



すべての園で受け入れを

行者天国をはじめとして、各種のイベントが開催されています。にぎわいづくりのため、毎月開催できるように関係者と調整を進めます。

質問 交流人口を増大させるために、火山災害の遺跡群の活用策として施設建設を。県に強く働きかけて早期に実現を。

市長

大事な地域資源の一つである榛名山の噴火に伴う遺跡群については、施設をつくるのではなく、県が現在作成中のVRなどを活用し、交流人口の増加に結びつけていきたいと思えます。

農業振興

質問 「農業振興計画」を策定中だが、本市農業の未来像が具体的に描かれるのか。

農政部長

農地や農業者の状況を把握し、さまざまな農業関連計画を結びつけ目指すべき姿とそれを実現するための計画を作成します。

質問 GAPの指導員の養成と、農家への浸透を図る取り組み方は。

農政部長

農業指導機関における指導員資格者を増員し、推進体制を整え、農業者自身の指導員資格取得の支援をしていきます。

商工振興

質問 市内に県新規産業団地造成候補地として選定された土地があるが、今後の取り組みは。

市長

有馬企業団地の隣接地域は高渋バイパスも開通し、交通の整備が進んだ中で、本市には企業誘致の受皿がなく、できるだけ早くコストを圧縮しつつ、企業団地ができる状況をつくっていきたい。

質問 しぶさん跡地をすたでいばんくIIとして活用できないか。



拡張が期待される有馬企業団地

商工観光部長 しぶかわ名産品センター移転に伴い、跡地を民間活用や議員ご提案の公共施設としての利活用を検討します。

暮らしやすい渋川

質問 交通弱者の「あし」としての、交通手段への取り組みが進まない。デマンド交通などが事業化できない理由は。

総合政策部長

定時・定路線の既存の路線バスにも相応の需要があり、また、デマンド交通は、多額の費用がかかることから、計画的に取り組んでいきたいと考えます。

一般質問

質問 旧伊香保行政センターは今年度中に解体し、来年度の秋には駐車場として整備されるが、40台程度と狭小である。次の整備を2期工事と位置づけ北側の敷地も駐車場に整備することを提案する。
防災上も利点がある。

市長 渋滞緩和は重要な案件であり、さらなる拡張整備など解決策が必要なことから、市道の付け替えや用地取得など、さまざまな課題や制約の解消に向け、今後、一つ一つ取り組んでいきます。

質問 水沢入口交差点改良の県道完成は、平成33年度との回答であるが、その後四つ角にし、伊香保外環道路として原沢医院T字路に接続される。その際、伊香保中学校南東の市有地に土木管理ステーション建設を提案する。

市長 市有財産の土地については有効的に活用していく必要があります。伊香保中学校敷地内に隣接する土地に土木管理ステーションを建設する提案について、前向きに検討していきたいと思っています。



中澤 広行

伊香保地区の課題と提案

ます。

質問 文学の小径は整備後18年が経過したが経済効果が見られない。インバウンドや観光、バス路線の広域化の対応が必要であるので、トイレをリニューアルし大型バスの停留できるコアバスステーションに再整備を提案する。

市長 地域間の活性化や人々が集える施設として整備されましたが、利用はまばらな状況であることから、どのような整備が可能であるか、新たな活用策について研究していきたい。



どなたにでもご利用いただけるコアバスステーションを(バスタ新宿)

質問 消防車の更新・詰所の建て替え等の状況は。また、防火水槽、消火栓設置数は総合計画では平成34年度までに102基とあるが、設置の基準はどう定め、水槽は何基を予定しているか。消火栓等の標識、ホース格納庫の整備は。

総務部長 消防団の消防ポンプ自動車は購入後、18年経過した車両を順次更新し、詰所は建築後の経過年数と老朽化の状況を勘案して建て替えを検討します。防火水槽は消防水利の不足している地域を対象に平成34年度までに12基を設置予定で、消火栓は管路の新設・布設替えの際に整備しています。消火栓標識・器具格納箱は、整備方針を統一し、対応します。

特別職の報酬等

質問 議会は議員報酬と定数について会議を通算8回開催。その中で報酬は旧渋川市の報酬で運用、定数は合併協議会で決定した30人から26人、22人と減じ、財政に対する配慮はされてきたと考え、報酬等審議会開催に当たり要望書に



南雲 鋭一

消防・防災対策の充実

署名した。答申は議員報酬は現状維持、市長等は減額だった。市長は審議会への諮問に当たってどのような説明等を行ったか。また引き上げの要望に相反し、引き下げの提案をしたのはなぜか。

総務部長 県内外の市議会議員・市長の給料等の状況や議会からの審議会開催要望、市長給料減額など説明しました。

市長 議会が議員定数を減らして身を切る改革を行っていることを重く受け止め、市長給料減額を決定し提案したものです。



消火栓の案内標識とホース格納箱

一般質問



山崎 雄平

記録的猛暑被害の状況と対策

記録的猛暑被害の状況と対策

質問 全国927の観測地点のうち200カ所

で最高気温またはそれ以上を記録。熊谷市では41.1℃の国内最高気温。生命維持危険温度であり、全国で記録的猛暑日が続いた。熱中症により病院に救急搬送された人が、この夏は5万4220人、死者も133人である。渋川市の被害の状況はどうなっているか。

保健福祉部長 今年度渋川市内で熱中症により医療機関に救急搬送された件数は、8月31日現在で69件で、重症が1人、中等症が36人、軽症が32人となっています。

質問 市内にある小中学校の熱中症対策の状況は。

教育部長 学校全体で熱中症の理解を深め、きめ細かな健康観察、気温や湿度等の環境条件に応じた教育活動で対応しています。

公共施設設備の改修

質問 どこでも誰でも熱中症が心配される暑さ。住民センター等のクーラー設置はどうなっているか。

また、トイレの改修はどのような状況か。

市民部長 地区集会施設のクーラーは宝くじの助成金を利用して設置しています。また、トイレの洋式化への改修は自治会から要望を受け補助金を交付しています。

質問 自治会集会所の改修、設置を促す方策は。

市民部長 地区集会施設の建設補助金を計画的に利用してもらったため、自治会長説明会の場で補助金の説明を行い、各自治会での計画的な整備の周知を図っています。



出動する救急車



山内 崇仁

学校の安全対策について

質問 全国で登下校時における事件、事故が多発している。渋川市

では児童・生徒の下校時の安全対策、下校指導をどうしていくのか。

教育部長 児童生徒への注意喚起、職員やPTA、自治会等の見守りやパトロール、子ども安全協力の家と連携等を行っています。

質問 金島小学校の通学路安全点検で話があったが、通学路となっている登沢橋の仮設歩道を正規歩道として整備できないか。

建設部長 県道登沢橋の正規歩道化については困難な状況ですが、通学路の安全確保に向けて、県への要望を行っていきます。

質問 教員の多忙化解消のため、市独自で教員の補充を行う考えは。

教育部長 マイタウンティーチャー等の非常勤講師を各校に配置し、担任の時数が軽減されるなど負担の軽減が図られています。

国体に向けた取り組みについて

質問 2028年第83回国民体育大会の群馬県開催が内々定しているが、渋川市としての取り組みは。

総合政策部長 既存施設で競技施設基準を満たす競技を中心に、スポーツ関係団体と協議し、市として開催希望競技を選定します。

質問 2年後のオリンピック、10年後の国体での伊香保温泉への誘客が期待できるが取り組み状況は。
商工観光部長 全国的に知名度が高い伊香保温泉を核に国や県、DMO等と連携し、受入環境整備や観光認知度の向上を図るとともに地域の特性をいかした観光地づくりと戦略的な観光誘致を進めています。



通学路となっている仮設道路

一般質問



池田 祐輔

渋川市の目指すまちづくり

質問 国内での製造流通が可能となった液体ミルクを、乳児向け災害備蓄品目として追加を要望する。

総務部長 災害時に有効な液体ミルクの国内販売が解禁されましたが、市販まで1年以上かかる見通しで現段階での備蓄は考えていません。流通した際にはコスト面を考慮しながら前向きに検討します。
質問 人口に対し指定避難所が少ない古巻地区だが、古巻公民館の建て替えと併せ、災害発生時には地域の防災拠点となる公園設置の考えは。

総務部長 防災公園は、主に大都市で整備されている防災拠点、避難地、避難路としての役割を持つ都市公園等です。本市では、防災公園整備は喫緊の課題ではないと考えていますが、公園を整備する際は、「災害に強いまちづくり」に効果のある整備に努めます。
市長 古巻公民館は、広い意味での拠点施設としたいと考えています。地域の意見を伺い、防災公園的な機能も持つような施設を検討

したいと思えます。

質問 八木原駅の利用促進を図るべく、吉岡町・榛東村と広域的な連携を行い、公共交通網の環境を整えるよう要望する。

総合政策部長 JR八木原駅にバスロータリーができれば、両町村とJR八木原駅をつなぐバス路線を設定しやすくなるので、今後、両町村と連携しながら検討します。特に、吉岡町については、地域連携協定を締結し、情報交換を行っているので、このような機会を通じて提案していきたいと考えます。



国内製造流通が解禁された乳児用液体ミルク



加藤 幸子

市民が安心して暮らせる市に

質問 災害が多発しているが、自治会館や指定避難場所の小中学校の体育館の施設整備は安全か。

教育部長 屋内運動場の天井等の非構造部材の耐震対策は、今年度で完了することから、安全性については、問題ありません。

質問 一緊急防災・減災事業債」で体育館にもエアコンの設置を。

総務部長 体育館等災害時の避難所では仮設エアコン等の利用を考えており、避難所設備としてのエアコン整備の予定はありません。
質問 有馬会館の石垣はU字溝を反対にして重ねたもので、壊れかけている。石垣補修の助成制度をつくり修理してもらいたい。

市民部長 土地使用貸借契約に基づき、石垣は自治会で設置したと思われれます。補助制度については、慎重に研究したいと考えます。

質問 JR八木原駅の男女共用トイレを男女別に改善できないか。

建設部長 JR東日本が所有・管理するトイレであり、改善に向けた要望書を提出しています。今後

もJR東日本と協議を進めます。

質問 高齢者等移動支援実証調査事業の実施状況は。

総合政策部長 8月末日現在、43人に対し、タクシー券を交付しています。6月から8月までの3カ月間で53枚の利用がありました。

質問 高齢者が気軽に集える場所づくりの考えはあるか。

保健福祉部長 介護予防ステーションの設置や介護予防サポーターが自主的に行う体操教室の設置を推進し、高齢者が徒歩圏内で行ける場づくりを推進しています。



男女共用の八木原駅トイレの改善を

一般質問



角田 喜和

子どもに係る国保税均等割免除を

質問 埼玉県ふじみ野市では、国保加入世帯で、18歳未満の子どもが3人以上いる世帯の第3子以降の均等割を所得制限なしで全額免除している。

洪川市の国保世帯のうち、子どもがいる世帯は何世帯あるか。また、国保世帯の子どもに係る均等割を免除し、子育て支援を充実すべきと考えるがいかがか。

市民部長 ふじみ野市と同条件世帯数は162世帯と推測されます。
市長 子育て支援は重要と考え、子どもに係る国保税の均等割を軽減する支援制度の創設」を市長会で今年6月に、全国会議員・関係府省へ要望しています。

質問 高校卒業まで医療費の無料化を実施している自治体は、全国で474ある。県内では、みなかみ町など7自治体で行っている。洪川市でも、実施に踏み切る考えはあるか。

市民部長 こども医療費助成事業の拡大は、医療費の増加等により財政的な影響も大きいので、今後、

研究する必要があると考えています。

質問 川島地内を流れる久保田川は、昭和10年の水害で氾濫している。市道大塚大輪原線からの排水溝は、集中豪雨等で雨水があふれる状況があると聞いている。上信自動車道建設に伴い、改修など対策を講じる必要があると思うが。

建設部長 上信自動車道の整備では、必要な改修工事は、県で実施されていますが、未整備な河川については、必要に応じて整備、改修に努めていきます。



あふれる寸前、改修待ったなしの久保田川



入内島英明

JR八木原駅周辺整備事業

JR八木原駅周辺整備事業

質問 西口のロータリー化はいつ頃着手するのか。

建設部長 今後、群馬県と情報共有し、十分な協議調整を図ります。

質問 国・県との協議および調整で補助金の可能性はあるのか。

建設部長 群馬県の補助金であるステーション整備事業が対象となる可能性が高いと聞いています。

質問 橋上駅舎の着工は5年後と聞いているが、完成は何年後か。

建設部長 現在のスケジュールでは、平成37年度の完成を目標としています。

質問 自転車駐輪場は屋根付き固定スタンド方式にできないか。

建設部長 構造については、屋根付きを標準と考え、固定スタンドの設置についても検討します。

質問 北西の公園予定地に、10歳未満の子どもたちが楽しく遊べる遊具、例えばザイルクライミング、トランポリン等を設置できないか。

建設部長 現在進めているJR八木原駅周辺整備基本計画業務の中

で、公園の形態などを検討します。
質問 西口のトイレを先行して着工できないか。

建設部長 駅舎等の建設スペースの確保が必要なことから、先行することは難しいと考えます。

自治会要望への対応
質問 建設部に対する要望が多いと思うが何割くらいか。

建設部長 建設部への要望は、平成29年度で約85%です。

質問 実施率向上に3億円くらいを予算化できないか。

市長 緊急性を考慮し対応します。



愛宕山ふるさと公園のザイルクライミング